

地球にやさしいエコライフの確立に向けた三市広域連携による
レジ袋削減に関する協定書

平成20年7月1日

マックスバリュ北海道株式会社と、室蘭・登別・伊達消費者協会及び室蘭市・登別市・伊達市は、ごみの減量化やリサイクル活動に取り組み、循環型社会の構築に向け、市民、事業者、行政の協働による地球にやさしいエコライフの確立の一環として、三市広域連携によるマイバッグ等の持参、レジ袋削減の取組みを推進するため、次のとおり協定を締結します。

マックスバリュ北海道株式会社
代表取締役社長

松長正三



室蘭消費者協会 会長

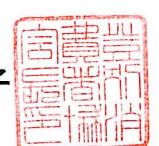
手塚芳野



1. マックスバリュ北海道株式会社は、室蘭市内の1店舗、登別市内の1店舗において、お客様(市民)に対し、マイバッグ等の持参を呼びかけるとともに、レジ袋の無料配布を行わず、大幅なレジ袋の削減を図る活動を推進します。

登別消費者協会 会長

掛端栄子



2. マックスバリュ北海道株式会社は、室蘭市内の1店舗、登別市内の1店舗において、平成22年までにマイバッグ等の持参率80%以上を目標とし、平成20年7月5日よりレジ袋の無料配布を中止します。

伊達消費者協会 会長

能村



3. マックスバリュ北海道株式会社は、レジ袋削減による収益金をリサイクル推進等の環境保全活動や地域貢献活動に使用し、その内容を定期的に公表します。

室蘭市長

新宮正志



4. マックスバリュ北海道株式会社は、レジ袋の削減を図る活動状況及び目標値について、定期的に公表します。

登別市長

上野



5. 室蘭市・登別市・伊達市の消費者協会は、マイバッグ等の持参によるレジ袋削減を市民に呼びかけ、行動を拡大します。

伊達市長

菊谷秀吉



6. 室蘭市・登別市・伊達市は、マックスバリュ北海道株式会社のレジ袋削減活動について、市民や事業者の理解と協力が得られるよう啓発活動を行います。

7. この協定に関し、疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。